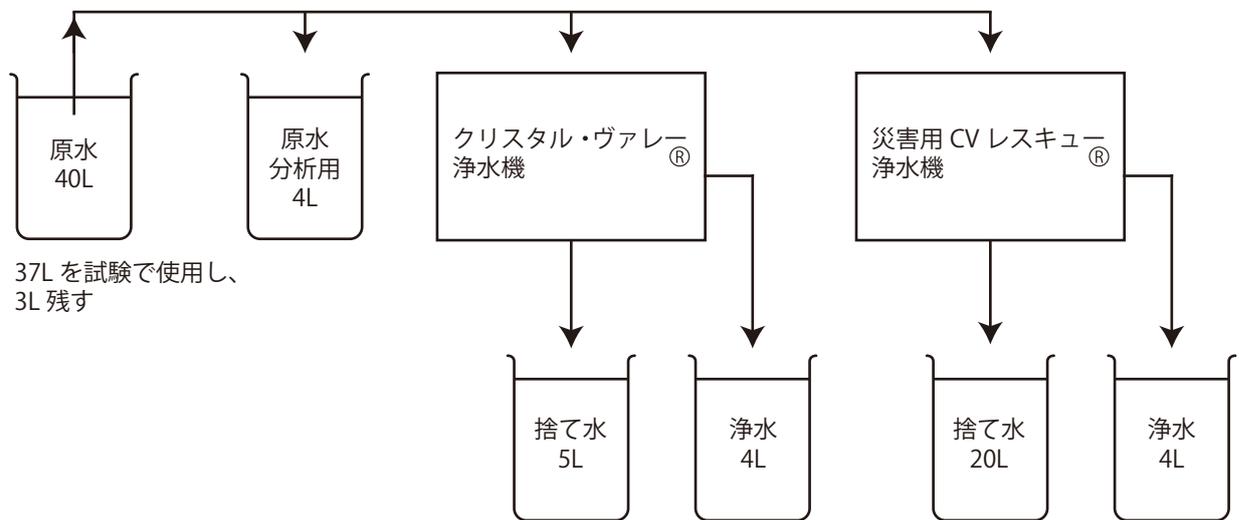


クリスタル・ヴァレー®浄水機
地下水環境基準
有害物質除去能力 評価試験結果報告書

■ 有害物質除去能力 評価試験風景写真



■ 有害物質除去能力 評価試験フロー図



■ 地下水環境基準に基づき、

有害物質除去能力 評価試験を当社のクリスタル・ヴァレー®浄水機にて実施。

■ 実施日：2014年9月25日（木）

■ 試験機：クリスタル・ヴァレー®浄水機



地下水環境基準 基準値データ

項目	基準値	測定方法
カドミウム	0.003mg/L以下	日本工業規格（以下「規格」という。）K0102の55.2、55.3又は55.4に定める方法
全シアン	検出されないこと。	規格K0102の38.1.2及び38.2に定める方法、規格K0102の38.1.2及び38.3に定める方法又は規格K0102の38.1.2及び38.5に定める方法
鉛	0.01mg/L以下	規格K0102の54に定める方法
六価クロム	0.05mg/L以下	規格K0102の65.2に定める方法（ただし、規格K0102の65.2.6に定める方法により塩分の濃度の高い試料を測定する場合にあっては、規格K0170-7の7のa)又はb)に定める操作を行うものとする。）
砒素	0.01mg/L以下	規格K0102の61.2、61.3又は61.4に定める方法 昭和46年12月環境庁告示第59号（水質汚濁に係る環境基準について）（以下「公共用水域告示」という。）
総水銀	0.0005mg/L以下	付表1に掲げる方法
アルキル水銀	検出されないこと。	公共用水域告示付表2に掲げる方法
PCB	検出されないこと。	公共用水域告示付表3に掲げる方法
ジクロロメタン	0.02mg/L以下	規格K0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法
四塩化炭素	0.002mg/L以下	規格K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法
塩化ビニルモノマー	0.002mg/L以下	付表に掲げる方法
1,2-ジクロロエタン	0.004mg/L以下	規格K0125の5.1、5.2、5.3.1又は5.3.2に定める方法
1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/L以下	規格K0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法
1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	シス体にあつては規格K0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法、トランス体にあつては、規格K0125の5.1、5.2又は5.3.1に定める方法
1,1,1-トリクロロエタン	1mg/L以下	規格K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法
1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/L以下	規格K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法
トリクロロエチレン	0.01mg/L以下	規格K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	規格K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法
1,3-ジクロロプロペン	0.002mg/L以下	規格K0125の5.1、5.2又は5.3.1に定める方法
チウラム	0.006mg/L以下	公共用水域告示付表4に掲げる方法
シマジン	0.003mg/L以下	公共用水域告示付表5の第1又は第2に掲げる方法
チオベンカルブ	0.02mg/L以下	公共用水域告示付表5の第1又は第2に掲げる方法
ベンゼン	0.01mg/L以下	規格K0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法
セレン	0.01mg/L以下	規格K0102の67.2、67.3又は67.4に定める方法
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/L以下	硝酸性窒素にあつては規格K0102の43.2.1、43.2.3、43.2.5又は43.2.6に定める方法、亜硝酸性窒素にあつては規格K0102の43.1に定める方法
ふっ素	0.8mg/L以下	規格K0102の34.1若しくは34.4に定める方法又は規格K0102の34.1c)（注（6）第三文を除く。）に定める方法（懸濁物質及びイオンクロマトグラフ法で妨害となる物質が共存しない場合にあっては、これを省略することができる。）及び公共用水域告示付表6に掲げる方法
ほう素	1mg/L以下	規格K0102の47.1、47.3又は47.4に定める方法
1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	公共用水域告示付表7に掲げる方法

備考

- 1 基準値は年間平均値とする。ただし、全シアンに係る基準値については、最高値とする。
- 2 「検出されないこと」とは、測定方法の欄に掲げる方法により測定した場合において、その結果が当該方法の定量限界を下回ることをいう。
- 3 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の濃度は、規格K0102の43.2.1、43.2.3、43.2.5又は43.2.6により測定された硝酸イオンの濃度に換算係数0.2259を乗じたものと規格K0102の43.1により測定された亜硝酸イオンの濃度に換算係数0.3045を乗じたものの和とする。
- 4 1, 2-ジクロロエチレンの濃度は、規格K0125の5.1、5.2又は5.3.2により測定されたシス体の濃度と規格K0125の5.1、5.2又は5.3.1により測定されたトランス体の濃度の和とする。

計 量 証 明 書

No. C1401190 1/3
2014年 10月 31日 発行



〒530-0046 大阪市北区茶屋町18番14号
日本水処理工業株式会社
 TEL: 06(6363)6370 FAX: 06(6363)6371
 E-mail: kensa@mizu-shori.com http://www.mizu-shori.com
 水道法第20条登録機関 登録番号第189号
 計量証明事業登録 (濃度) 大阪府第10135号
 ビル管理法指定番号 (水質検査) 大阪府23水第③-11号
 作業環境測定機関 登録番号27-97

依頼者 ニューメディカ・テック株式会社 殿

現場名 有害物質除去評価試験 殿

受付年月日 2014年9月25日 証明年月日 2014年10月31日

天 候 — 気 温 —

環 境 計 量 士	松岡 秀行	
--------------	-------	--

分析結果は、下記の通りであることを証明します。

項目	種別	原水			試験方法
試料番号		3C-3040			試験方法
採取日		2014年9月25日			
採取時間		10:20			
水 温		—			
採取場所					
カドミウム	mg/l.	0.009			JIS K 0102(2008) 55.4 ICP質量分析法
全シアン	mg/l.	0.09			JIS K 0102(2008) 38.1.2及び38.3 4-ピリジンカルボン酸-ピラゾロン吸光光度法
鉛	mg/l.	0.088			JIS K 0102(2008) 51.4 ICP質量分析法
クロム(VI)	mg/l.	0.15			JIS K 0102(2008) 65.2.5 ICP質量分析法
ひ素	mg/l.	0.082			JIS K 0102(2008) 61.4 ICP質量分析法
総水銀	mg/l.	0.0042			昭和46年 環境庁告示第59号 付表1 還元気化原子吸光法
ジクロロメタン	mg/l.	0.018			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
四塩化炭素	mg/l.	0.019			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
塩化ビニルモノマー	mg/l.	0.0008			平成9年 環境庁告示第10号 付表 P&T-GC/MS法
1,2-ジクロロエタン	mg/l.	0.72			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
1,1-ジクロロエチレン	mg/l.	0.04			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
1,2-ジクロロエチレン	mg/l.	0.18			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
1,1,1-トリクロロエタン	mg/l.	7.4			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
1,1,2-トリクロロエタン	mg/l.	0.16			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
トリクロロエチレン	mg/l.	0.19			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
テトラクロロエチレン	mg/l.	0.16			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
1,3-ジクロロプロペン	mg/l.	0.17			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法

備考

採取区分 現地採水

分析担当者 松岡 秀行

計 量 証 明 書

No. C1401190 2/3
2014年 10月 31日 発行

依頼者 ニューメディカ・テック株式会社 殿

現場名 有害物質除去評価試験 殿

受付年月日 2014年9月25日 証明年月日 2014年10月31日

天 候 — 気 温 —



〒530-0046 大阪市北区青田町18番14号
TEL:06(6363)6370 FAX:06(6363)6371
E-mail:keusa@mizu-shiori.com URL:www.mizu-shiori.com
水道法第20条登録機関 登録番号第189号
計量証明事業登録(濃度) 大阪府第10135号
ビル管理法指定番号(水質検査) 大阪府23水第③-11号
作業環境測定機関 登録番号27-97



分析結果は、下記の通りであることを証明します。

試料番号		3C-3040			試験方法
採取日		2014年9月25日			
採取時間		10:20			
水 温		—			
採取場所					
項目	種別	原水			
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l.	0.14			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l.	0.18			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
クロロホルム	mg/l.	0.14			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
ジブromクロロメタン	mg/l.	0.96			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
ブromジクロロメタン	mg/l.	0.14			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
ブromホルム	mg/l.	0.009			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
塩素酸	mg/l.	6.2			平成15年5月30日厚生労働省令第101号 イオンクロマトグラフ法
臭素酸	mg/l.	0.001			平成15年5月30日厚生労働省令第101号 イオンクロマトグラフ法
クロロ酢酸	mg/l.	0.18			平成15年5月30日厚生労働省令第101号 I.C/MS法
ジクロロ酢酸	mg/l.	0.16			平成15年5月30日厚生労働省令第101号 I.C/MS法
トリクロロ酢酸	mg/l.	0.14			平成15年5月30日厚生労働省令第101号 I.C/MS法
チウラム	mg/l.	0.15			昭和46年 環境庁告示第59号 付表4 固相抽出・IPLC法
シマジン	mg/l.	0.02			昭和46年 環境庁告示第59号 付表5の第1 固相抽出・GC/MS法
チオベンカルブ	mg/l.	0.12			昭和46年 環境庁告示第59号 付表5の第1 固相抽出・GC/MS法
ベンゼン	mg/l.	0.18			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
セレン	mg/l.	0.09			JIS K 0102(2008) 67.4 ICP質量分析法
亜硝酸態窒素	mg/l.	0.5			JIS K 0102(2008) 43.2.5及び43.1.2 イオンクロマトグラフ法

備考

採取区分 現地採水

分析担当者 松岡 秀行

計 量 証 明 書

No. C1401190 1/3
2014年 10月 31日 発行



〒530-0046 大阪市北区青田町18番14号
 E-mail: keusa@mizu-shori.com http://www.mizu-shori.com
 水道法第20条登録機関 登録番号第189号
 計量証明事業登録 (濃度) 大阪府第10135号
 ビル管理法指定番号 (水質検査) 大阪府23水第⑨-11号
 作業環境測定機関 登録番号27-97

依頼者 ニューメディカ・テック株式会社 殿

現場名 有害物質除去評価試験 殿

受付年月日 2014年9月25日 証明年月日 2014年10月31日

天 候 — 気 温 —

環 境 計 量 士 松岡 秀行

分析結果は、下記の通りであることを証明します。

項目	種別	ろ過処理水			試験方法
試料番号		3C-3038			試験方法
採取日		2014年9月25日			
採取時間		9:50			
水 温		—			
採取場所		クリスタル・ヴァレー 浄水機			
種別		ろ過処理水			
カドミウム	mg/l.	0.0003 未満			JIS K 0102(2008) 55.4 ICP質量分析法
シアン化合物及び氰化シアン	mg/l.	0.001 未満			平成15年5月30日厚生労働省令第101号 イオンクロマトグラフ法
鉛	mg/l.	0.001 未満			JIS K 0102(2008) 54.4 ICP質量分析法
クロム(VI)	mg/l.	0.005 未満			JIS K 0102(2008) 65.2.5 ICP質量分析法
ひ素	mg/l.	0.001 未満			JIS K 0102(2008) 61.4 ICP質量分析法
総水銀	mg/l.	0.00005 未満			昭和46年 環境庁告示第59号 付表1 還元気化原子吸光法
ジクロロメタン	mg/l.	0.002 未満			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
四塩化炭素	mg/l.	0.0002 未満			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
塩化ビニルモノマー	mg/l.	0.0002 未満			平成9年 環境庁告示第10号 付表 P&T-GC/MS法
1,2-ジクロロエタン	mg/l.	0.001 未満			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
1,1-ジクロロエチレン	mg/l.	0.002 未満			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
1,2-ジクロロエチレン	mg/l.	0.001 未満			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
1,1,1-トリクロロエタン	mg/l.	0.001 未満			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
1,1,2-トリクロロエタン	mg/l.	0.001 未満			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
トリクロロエチレン	mg/l.	0.001 未満			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
テトラクロロエチレン	mg/l.	0.001 未満			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
1,3-ジクロロプロペン	mg/l.	0.0002 未満			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法

備考

採取区分 現地採水

分析担当者 松岡 秀行

計 量 証 明 書

No. C1401190 2/3
2014年 10月 31日 発行



〒530-0046 大阪市北区青田町8番14号
日本水処理工業株式会社
 TEL: 06(6363)6370 FAX: 06(6363)6371
 E-mail: kensa@mizu-shiori.com URL: www.mizu-shiori.com
 水道法第20条登録機関 登録番号第189号
 計量証明事業登録(濃度) 大阪府第10135号
 ビル管理法指定番号(水質検査) 大阪府第23水第⑨-11号
 作業環境測定機関 登録番号27-97

依頼者 ニューメディカ・テック株式会社 殿

現場名 有害物質除去評価試験 殿

受付年月日 2014年9月25日 証明年月日 2014年10月31日

天 候 — 気 温 —

環 境 計 量 士	松岡 秀行	
--------------	-------	--

分析結果は、下記の通りであることを証明します。

項目	種別	ろ過処理水			試験方法
試料番号		3C-3038			試験方法
採取日		2014年9月25日			
採取時間		9:50			
水 温		—			
採取場所		クリスタル・ヴァレー 浄水機			
ろ過処理水					
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l.	0.001 未満			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l.	0.001 未満			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
クロロホルム	mg/l.	0.006 未満			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
ジブロモクロロメタン	mg/l.	0.01 未満			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
ブロモジクロロメタン	mg/l.	0.003 未満			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
ブromoホルム	mg/l.	0.009 未満			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
塩素酸	mg/l.	0.06 未満			平成15年5月30日厚生労働省令第101号 イオンクロマトグラフ法
臭素酸	mg/l.	0.001 未満			平成15年5月30日厚生労働省令第101号 イオンクロマトグラフ法
クロロ酢酸	mg/l.	0.002 未満			平成15年5月30日厚生労働省令第101号 I.C./MS法
ジクロロ酢酸	mg/l.	0.003 未満			平成15年5月30日厚生労働省令第101号 I.C./MS法
トリクロロ酢酸	mg/l.	0.003 未満			平成15年5月30日厚生労働省令第101号 I.C./MS法
チウラム	mg/l.	0.0006 未満			昭和46年 環境庁告示第59号 付表1 固相抽出・IPLC法
シマジン	mg/l.	0.0003 未満			昭和46年 環境庁告示第59号 付表5の第1 固相抽出・GC/MS法
チオベンカルブ	mg/l.	0.002 未満			昭和46年 環境庁告示第59号 付表5の第1 固相抽出・GC/MS法
ベンゼン	mg/l.	0.001 未満			JIS K 0125(1995) 5.2 IIS-GC/MS法
セレン	mg/l.	0.001 未満			JIS K 0102(2008) 67.4 ICP質量分析法
亜硝酸態窒素	mg/l.	0.001 未満			JIS K 0102(2008) 43.2.5及び43.1.2 イオンクロマトグラフ法

備考

--	--

採取区分 現地採水

分析担当者 松岡 秀行

